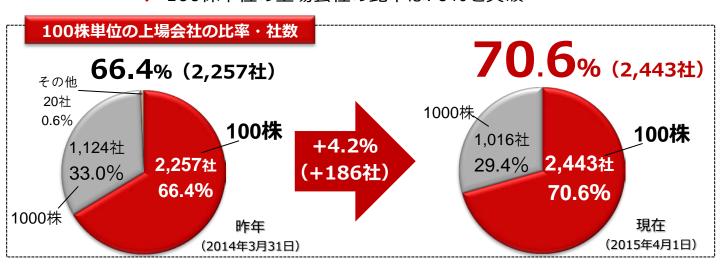
売買単位 100株統一プロジェクト進行中! -1年目の成果をお知らせします-

当取引所では、昨年4月1日以降を売買単位100株統一のための移行期間と定め、 異なる売買単位の上場会社の皆様に100株単位への移行をお願いしています。

- この1年間で、◆ 100社を超える上場会社が100株単位へ移行(又は移行を決定)
 - 80社を超える新規上場会社全社が100株単位で上場
 - 100株単位の上場会社の比率は70%を突破



100株へ移行した会社の分析 **※1**

- ◆ 単元株式数 (売買単位) が1000株の上場会社における100株への移行理由とし て最も多いものは「投資しやすい環境整備」や「投資家層の拡大」(※2)
- 投資単位の高い(50万円以上)会社が積極的に100株へ移行することによって 投資単位を引下げているほか、約23%の会社は投資単位の低下を抑制するた め、単元株式数の変更と同時に株式併合を実施

単元変更前の投資単位(決議前6か月平均)

単元変更後の投資単位(4月1日時点)

投資単位	社数 (構成比)	うち併合実施 (構成比)		投資単位	社数 (構成比)
5万円未満	0社	0社		5万円未満	18社 (17.1%)
5万円-50万円	39社 (37.1%)	16社 (15.2%)		5万円-50万円	87社 (82.9%)
50万円超	66社 (62.9%)	8社 (7.6%)		50万円超	0社

- 100株に移行した会社のうち約86%の会社で個人株主数が増加(※3) (株式供 合を同時に実施した場合除く)
 - 2014年4月1日以降に効力発生日を設定した事例(105社)を集計 $\times 1$
 - ※2 集計対象会社の6割以上が移行理由として記載(単元株式数の変更等の決議に係る開示より集計)
 - ※3 平成25年度株式分布状況調査の調査結果について(表12投資単位引下げ等実施会社における個人株主 数・株式保有比率(東証ウェブサイト))

業種別や市場区分別の売買単位集約状況など、売買単位の集約に関する詳細は当 取引所のウェブサイト(※4)をご覧ください。

株式会社 東京証券取引所

JPX

※4 売買単位の集約進捗状況(東証ウェブサイト)

電話:03-3666-0141(代表)